

新飯能

発行 党 日本共産党
飯能市委員会
973-1091

金子とし江
972-6401
山田とし子
973-4710
新井たくみ
978-0175
滝沢おさむ
972-3875

<議員団の連絡先>
973-2111(市役所456)
Mail jcp-sigi@pluto.plala.or.jp

「地域再生計画」の認定

地方交付税削減と一体では・

6月議会の一般会計補正予算に、飯能市が向こう5年間(平成19年〜23年まで)の事業費を確定できる、地域再生法の『地域再生計画』の認定を受け、林道と市道の道路改良工事の5年間の事業総額約2.6億円の内、約1.3億円が交付金として入る事になり、今年度分として5261万円が新たに増額補正されました。

で具体化しています。

今年度は、林道(交付率5年間で30%)では、①原市場―名栗線、②吾野・花桐線の2路線。市道(交付率5年間で50%)では、①小岩井・浄水場通り線、②原市場・石倉―唐竹線、③南高麗・上直竹線の3路線。

来年、平成20年は、林道では北川・正丸線、市道では、①阿須―小久保線、②大原原―永田線、③1―4号線(西中通り線)が予定されています。

市道・林道整備のはんのう再生計画

今回、飯能市が手を挙げたのは、林道と市道の整備について国の交付金を受けようとするもので、申請にあたっての地域再生計画「豊かな自然と地域の魅力が奏でるまち、はんのう再生計画」の中

で、5年間の複数の事業にかかる事業費を確実に獲得できることとなって



い勝手がいいものとして歓迎されています。

懸念される地方交付税削減

しかし、国は、必要な事業にかかる市の借金は地方交付税で措置をすることになっていますが、国は、「三位一体」の名のもとに平成16年〜18年まで3年間で集中的に地方交付税を削減しま

消費税 保守・公明・民主が 増税反対の意見書に反対

政府の今年の「骨太の方針」は、参議院選挙を意識して、消費税引き上げ問題を「素通り」した形となりました。



7月の参議院選挙の結果

果が、今秋に予定される消費税増税を含む税制改革論議の鍵を握ります。日本共産党飯能市議員団は、6月市議会に消費税の増税に反対する意見書(他に年金問題の解決、偽装請負根絶、後期高齢者医療制度の改善、集团的自衛権の懇談会の中止など5本)を国に上げるよう求め、提案しました。しかし、保守会派、公明、

国民平和大行進

核兵器廃絶・平和なアジア
非核と憲法9条輝く日本へ

飯能平和行進にご参加ください

7月11日(水) 午前10時

飯能市役所集合
集会后市内を行進

原水爆禁止飯能協議会



した。『道整備交付金』が市に歓迎される一方で、地方交付税を削減したのでは、結局、地方財政の圧迫につながる懸念が懸念されます。

中央公民館前交差 補助信号の改善へ

川寺上野線が供用開始になって、3ヶ月になりましたが、「公民館前交差点で名栗方面から交差点に入る車が、信号を見誤って河原町から上がった来る車と接触しそうになる」と苦情が多く出されていることから、補助信号を真正面に設置する対策を講じる事になりました。



波 紋

梅雨入り宣言があつたのに雨が降らないと怒っている人がいます。「あの雲が落とした雨にぬれてる」(山頭火)。そんな気分ひたつてみたいのに、今日も朝から夏の日差しなんて信じられません▼政治のことについては普段あまり意見を言わない人が怒っています。「消えた年金」問題で、国民の批判が冷めるのをねらって会期を延長することにしています。有権者を馬鹿にしているというのです。自分のチームが負けているからと、九回までの野球のルールを勝手に延長してしまつていいのかというのです。どうも自民党と公明党のコンビがいけないようです。説明がいりません▼志位委員長も「かたや侵略戦争を反省しない、かたや言論妨害を反省しない、これ以上悪いコンビは考えつかないぐらいの」最悪コンビ」と言っています。有権者も正体を見抜きはじめています。自民党と変わりない民主党も頼りにならないことも。帰り際に「確かな野党が必要だ」と言っていました。そう「今こそ」がんばりどきなんです。

